

平成24年度教育委員会事務点検評価(平成23年度実施事務事業)評価表

1 事務事業の基本事項

		整理番号	24
事務事業の名称	校舎等改修工事	担当部課	教育委員会 生涯学習部 教育総務課
		電話番号	04 - 2953 - 1111 内線 5636
実施期間	平成 14 年度 ~		
総合振興計画における位置づけ	5章 人を育み文化を創造するまちをめざして	実施根拠	個別計画の名称
	2節 学校教育の充実		
	施策 45 教育環境の充実		
事業区分	<input type="radio"/> 自治事務 <input checked="" type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 法定受託事務+自治事務		
事業開始の背景等	学校施設の老朽化が進む中で、早急な改修が必要となってきた。また消防用設備についても、緊急時に正常に設備が作動するようにする。		

2 事務事業の目的・内容

目的	老朽化している校舎の屋上防水改修、体育館、プール施設等の改修及び消防用設備等の改善を図る。	
対象	小中学校の校舎、体育館及びプール施設等	
活動内容	計画的に体育館の屋根を改修してきているが、プール施設のろ過装置等の設備改修及び消防設備の計画的な改修を行う。平成23年度は、人間川中学校体育館屋根改修工事を行った。	
(下段)前年度の方向性に対する改善活動	(前年度方向性評価)	継続
環境配慮		
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()	

3 事務事業の実施状況と成果

区分	指標名	区分	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値の根拠・考え方
(活動状況指標)	体育館屋根及びプール施設改修実施学校数	目標値	校	1	1	1	1	実施計画による
		実績値		1	1	1		
		達成率		100.0%	100.0%	100.0%		
	消防設備(防火シャッター等)改修実施校数	目標値	校	2	1	3	3	実施計画による
		実績値		2	1	3		
		達成率		100.0%	100.0%	100.0%		
(成果指標)		目標値						
		実績値						
		達成率						
		目標値						
		実績値						
		達成率						

4 事業費

区分		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	
経費	直接費	予算額	千円	26,880	2,144	22,700	18,000
		決算額	千円	16,537	16,783	18,270	
	財源内訳	国県支出金	千円	0	0	0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	16,537	16,783	18,270	
	人件費	従事職員数	人	0.50	0.50	0.50	
		人件費(従事職員数×平均給与)	千円	4,598	4,496	4,504	
事業費計(直接費決算額+人件費)		千円	21,135	21,279	22,774		
効率性指標	指標名					※1単位当たりの経費	
	単位コスト						

5 事務事業の評価

◆第一次評価(担当課による評価)

項目	評価の視点	評価	評価理由
必要性	・目的の妥当性 ・市民ニーズへの対応 ・市が関与する必要性 ・市が負担する必要性 など	5	学校施設の老朽化が進む中、体育館の屋根の改修やプール施設の改修など早急な改修工事の必要性が高い。また、消防用設備等においても緊急時に設備が正常に作動するように改修する必要性が高い。
		5	
有効性	・活動目標の達成度 ・成果の向上 ・上位施策への貢献度 ・市民サービスの向上 など	4	体育館屋根の改修を行い、施設の劣化を防止した。また、消防設備改修を行い、児童生徒の安全性を向上させた。
		4	
効率性	・手段の最適性 ・コスト効率の向上 ・受益者負担の適正化 ・執行体制の効率化 など	4	体育館の屋根改修においてカバー工法からシート防水による防水工法で、経費の節減を図った。
		4	
<5段階評価> 5:極めて高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:かなり低い			
<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 内容の見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了			
今後の方向性	耐震補強工事対象外の校舎や体育館を計画的に今後も外壁・屋上防水等を実施する。またプール施設のろ過装置等の設備改修及び消防設備の改修を積極的に行う。		

6 その他(学識経験者の意見等)

必要な事業であり、計画的に進める必要がある。